

平成24年度 釧路地区中学校体育連盟体育大会 バレーボール大会 開催要項

1. 主催 釧路地区中学校体育連盟
2. 主管 釧路地区中学校体育連盟、釧路バレーボール協会中学校委員会
3. 期日 平成24年7月7日（土）、8日（日）
4. 会場 釧路市立景雲中学校（A・Bコート）、釧路市立青陵中学校（C・Dコート）
5. 参加資格
 - (1) 参加者は、釧路地区体育連盟加盟の中学校に在籍している者。
 - (2) 氏名、所属中学校、学年、身長、生年月日をプログラム、ホームページ、記録集に掲載することを承認する者。

6. 時程

7月7日（土）	7月8日（日）
7：45 指導者集合	8：00 指導者集合
8：30 景雲中、青陵中開場	8：30 景雲中開場
8：45 監督会議	8：45 監督会議
9：00 開会式	9：30 競技開始
9：40 競技開始	

7. 出場予定校・試合方法・組み合わせ方法・抽選方法

(1) 男子

① 出場予定チーム（3チーム・9校）

市町名	学校名			
弟子屈町（1）	1 弟子屈中学校			
白糠町（1）	2 白糠中学校			
合同（1）	3 別保・幣舞・景雲・青陵・桜が丘・大楽毛・美原中学校（略称：釧路合同）			

② 試合方法

- ア. 3チームによる総当りリーグ戦とする。
- イ. 各チーム1勝1敗の場合は、セット率（総得セット÷総失セット）で順位を決定する。セット率が同じ場合は、得点率（総得点÷総失点）で順位を決定する。
- ウ. セット率、得点率も同じになった場合は、再試合を行う。
- エ. 3チームによる再試合でセット率、得点率が同じになった場合は、抽選で順位を決定する。クジは監督が引くこととする。

③ 抽選方法

- ア. 男子決勝リーグ戦は6月1日の監督会議にて監督がクジを引く。
- イ. ①～③の予備抽選を行う。予備抽選の順は、上記「① 出場予定校」の記載順とする。
- ウ. 予備抽選で決定した順に従い本抽選を行う。

(2) 女子

① 出場予定チーム（17チーム・18校）

市町名	学校名				
釧路町（3）	1 別保中学校	2 遠矢中学校	3 富原中学校		
弟子屈町（1）	4 弟子屈中学校				
白糠町（1）	5 白糠中学校				
釧路市（11）	6 幣舞中学校	7 北中学校	8 春採中学校	9 鳥取中学校	
	10 共栄中学校	11 景雲中学校	12 青陵中学校	13 桜が丘中学校	
	14 大楽毛中学校	15 美原中学校	16 鳥取西中学校		
合同（1）	17 庶路・音別中学校				

② 試合方法

- ア. 4チームによる2つのブロック、3チームによる3つのブロックにより予選ブロック戦を行う。
- イ. 1つのブロックにつき1チームが予選ブロック戦敗退となり、決勝トーナメント戦出場12チームを決定する。
- ウ. 3チームで構成する予選ブロック戦において、1勝1敗で3チームが並んだ場合、①セット率、②得点率、③抽選で順位を決める。③の場合、抽選は決勝トーナメント抽選会前に行い、クジは監督が引くこととする。

③ 組み合わせ方法

- ア. 資料1「シード権獲得のためのポイント制について」に基づきシード校を決定する。
- イ. 第1シードを「イ」、第2シードを「ロ」の位置とする。
- ウ. シード校以外は抽選を行う。

④ 抽選方法

- ア. 予選ブロック戦は6月1日の監督会議にて監督が、決勝トーナメント戦は7月7日の予選ブロック戦終了後景雲中会場にてキャプテンがクジを引く。

イ. 予選ブロック戦

- a. 会場校である景雲中学校、青陵中学校が、会場運営において支障をきたさぬよう、次の2点について配慮する。
 - 2校が異なるブロックになるよう配慮する。
 - 景雲中学校が入ったブロックは景雲中会場で、青陵中学校が入ったブロックは青陵中会場で、予選ブロック戦を行うよう配慮する。
- b. 景雲中学校、青陵中学校の2校で①～②の予備抽選を行う。予備抽選の順は、上記「① 出場予定校」の記載順とする。
- c. 予備抽選で決定した順に従い、①～⑮の本抽選を行う。その際、先に本抽選を行ったチームが入ったブロックの残りの番号を除き、もう一方のチームが本抽選を行う。その結果、景雲中学校が入ったブロックは景雲中会場、青陵中学校が入ったブロックは青陵中会場で試合を行う。
- d. 会場校2校（景雲中学校、青陵中学校）とシード校2校（桜が丘中学校、鳥取中学校）を除いた、13チームで①～⑮の予備抽選を行う。予備抽選の順は、上記「① 出場予定校」の記載順とする。
- e. 予備抽選で決定した順に従い本抽選を行う。

ウ. 決勝トーナメント戦

- a. 抽選会は、予選ブロック戦終了後、予選ブロック戦を勝ち抜いた全チームの指導者（複数名いる場合は1人でよい）とキャプテンが揃い次第、景雲中会場にて行う。
- b. シード校が予選ブロック戦で敗れた場合は、そのシード校が入る位置にそのシード校に勝ったチームが替わって入る。
- c. ①～⑩の予備抽選を行う。予備抽選の順は、下記予選ブロック戦の番号の順に行う。
- d. 予備抽選で決定した順に従い本抽選を行う。

8. 開閉会式について

(1) 開会式

		景雲中会場	青陵中会場
①	開会の言葉	司会 赤本 純基	司会 宝輪 秀光
②	会場代表挨拶	釧路バレーボール協会中学校委員会 委員長 瀬谷 賢一	釧路バレーボール協会中学校委員会 専門委員長 中谷 智之
③	会場諸注意	島田 桂子	大橋 伸介
④	諸連絡	司会 赤本 純基	司会 宝輪 秀光
⑤	閉会の言葉	司会 赤本 純基	司会 宝輪 秀光

(2) 閉会式

		男子 ※7月7日(土) 青陵中会場	女子 ※7月8日(日) 景雲中会場
①	開式の言葉	司会 大橋 伸介	司会 宝輪 秀光
②	成績発表	釧路バレーボール協会中学校委員会 委員長 瀬谷 賢一	釧路バレーボール協会中学校委員会 委員長 瀬谷 賢一
③	表彰	釧路地区中学校体育連盟 副会長 柿沼 俊介 ※介添 大橋 伸介	釧路地区中学校体育連盟 会長 松井 仁晃 ※介添 高橋 円
④	大会長挨拶	釧路地区中学校体育連盟 副会長 柿沼 俊介	釧路地区中学校体育連盟 会長 松井 仁晃
⑤	諸連絡	司会 大橋 伸介	司会 宝輪 秀光
⑥	閉会の言葉	司会 大橋 伸介	司会 宝輪 秀光

※前年度の男女の優勝校は、優勝旗を7月7日(土)に男子(釧路合同)は青陵中会場へ、女子(鳥取中学校)は景雲中会場へお持ち下さい。女子は、決勝トーナメント戦の抽選の時でも構いません。

9. 大会申し合わせ事項・その他

(1) ルールは平成24年度日本バレーボール協会規則にしたがって行う。

- ① ネットの高さは、男子2m30cm、女子2m15cmとする。
- ② スパイク練習は自チームのベンチのある側のコートから行う。
- ③ プロトコールは道中体連バレーボール専門部の方法に準じて行う。
- ④ ベンチは監督・コーチ・マネージャー・選手12名の合計15名とする。
- ⑤ 公式練習には登録15名以外は参加できない。
- ⑥ 当該チーム以外のセット間の練習は認めない。
- ⑦ 試合間の練習は、最初の試合の場合は10分、そうでない場合は5分とする。
- ⑧ 連続して試合を行う場合は試合間を15分あげ、フルセットの場合は20分あげる。
※連続して試合を行うチームとその相手チームが了承した場合はその限りではない。
- ⑨ 試合間の練習では、ネットを使用した練習はしない。

(2) 全道大会への出場権利

- ① 男女ともに上位1チーム。

(3) 外部コーチ・複数校合同チーム

- ① 地区中体連事務局より提示された方法により、登録された者であること。

(4) 選手の参加制限について

- ① 茶髪、脱色など髪や装飾品(ピアス・マニキュア・ネックレスなど)を身につけている生徒は、登録選手として認めない。
- ② その他、専門委員会で協議の上、出場が望ましくないと判断された選手の出場は認めない。

(5) 線審・点示・記録について(女子)

- ① 線審は的確にジャッジできる選手、記録はそれに精通した選手を出す。
- ② 予選ブロック戦については、同ブロックの試合のないチームから線審4名、点示2名、記録2名を出す。
- ③ 決勝トーナメント戦については、予選ブロック戦敗退チームから4名ずつ出す。

(6) 会場使用等について(一般観戦者に周知徹底をお願いします。)

- ① 各会場は土足厳禁です。必ず上靴を持参して下さい。スリッパの貸し出しはしない。
- ② 決められた場所以外での飲食はしない。
- ③ ゴミはすべて持ち帰る。
- ④ 学校敷地内は喫煙を禁止する。
- ⑤ ビデオ撮影、携帯電話の充電のためなどに、体育館内のコンセントを使用するのは禁止。
- ⑥ 迷惑となる駐車はしない。
- ⑦ 一般生徒の応援は禁止する。

(7) 個人情報の取り扱いについて

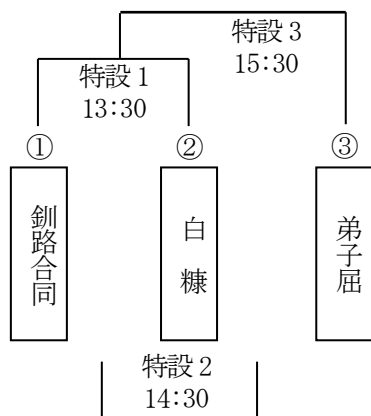
- ①大会参加者の氏名・所属・学年は、プログラム、掲示板、ホームページへ掲載するために使用します。
- ②選手の大会成績および写真は、ホームページへの掲載のために利用します。
- ③選手の生年月日、学年は年齢を確認するために利用します。

10. 選手名簿

- (1) 提出期限：平成24年6月22日（金）
- (2) 提出先：白糠町立庶路中学校 中谷 智之
- (3) 提出方法：メールに、選手名簿のファイルを添付して、以下のアドレスまでお送り下さい。
メールアドレス：tomcat-1976-6-4@h3.dion.ne.jp
件名：中体連選手名簿（学校名・男子または女子） → <例> 中体連選手名簿（庶路・女子）

11. 男子組合せ

- (1) 決勝リーグ戦 7月7日（土） 特設コート（青陵中会場）
 - ※1 男子は開会式に参加しなくても構いません。
 - ※2 女子予選ブロック（C、Dブロック）の試合が終了次第、男子の特設コートを設営する。
 - ※3 特設3の試合終了後、男子の閉会式を行う。閉会式は、瀬谷先生、大橋先生、男子の指導者を中心に進めていただく。

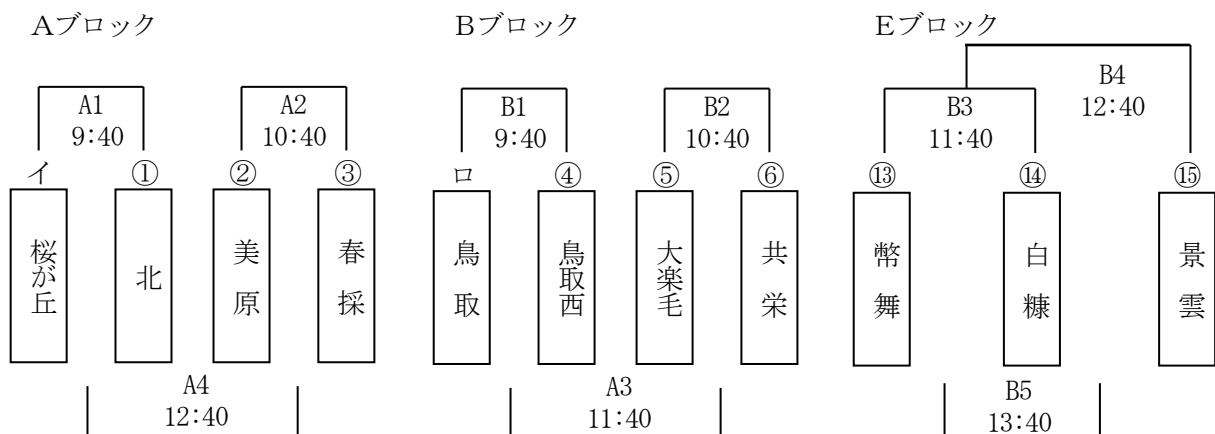


1 2. 女子組合せ

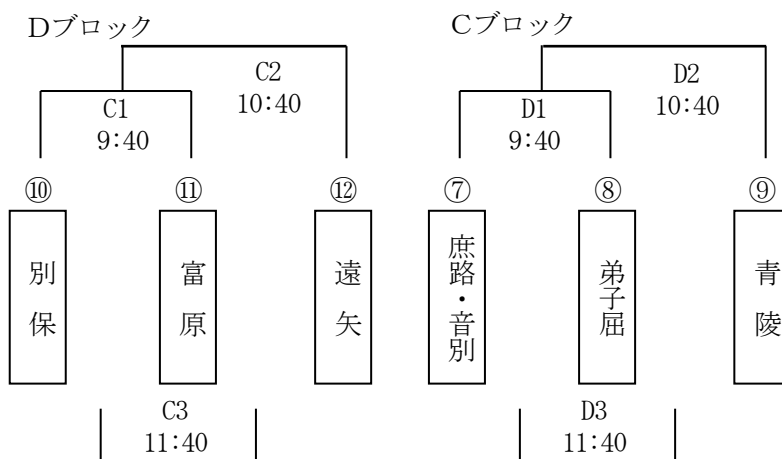
(1) 予選ブロック戦 7月7日(土) A・Bコート(景雲中会場) C・Dコート(青陵中会場)

- ※1 原則、A～Cブロックの試合を景雲中会場、D～Eブロックの試合を青陵中会場で行う。
- ※2 景雲中学校がD～Eブロック(⑩～⑮)のいずれかに入った場合、そのブロックをCブロックと入れ替え、景雲中会場で試合を行う。
- ※3 青陵中学校がA～Cブロック(①～⑨)のいずれかに入った場合、そのブロックをDブロックと入れ替え、青陵中会場で試合を行う。
- ※4 ※2、※3において、景雲中学校がD～Eブロックのいずれかに入り、且つ青陵中学校がA～Cブロックのいずれかに入った場合、それぞれのブロックを入れ替え、それぞれの会場で試合を行う。
- ※5 大楽毛中学校がA～Cブロック(①～⑨)のいずれかに入った場合、瀬谷先生が男子の釧路合同の監督を兼ねているので、ブロックの入れ替えにより、試合順に大きな変更の必要がなければ、大楽毛中学校の入ったブロックをD、またはEブロックと入れ替え、青陵中会場で試合を行う。
- ※6 A1、A2の敗者はA3で試合を行う。B1、B2の敗者はA4で試合を行う。
- ※7 B3の勝者はB4で試合を行い、B3の敗者はB5で試合を行う。
- ※8 C1の勝者はC2で試合を行い、C1の敗者はC3で試合を行う。Dも同様とする。
- ※9 下記の試合順は、ブロックの入れ替えにより、変更する場合がある。

【景雲中会場】A・B・Eブロック



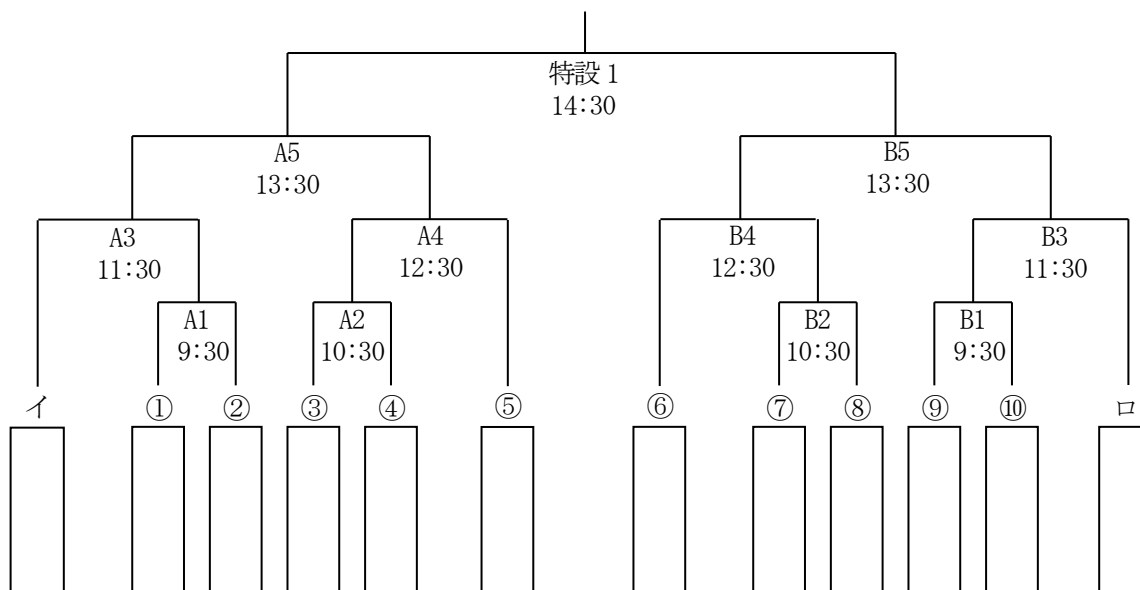
【青陵中会場】C・Dブロック



(2) 決勝トーナメント戦 7月8日(日) A・B (景雲中会場)

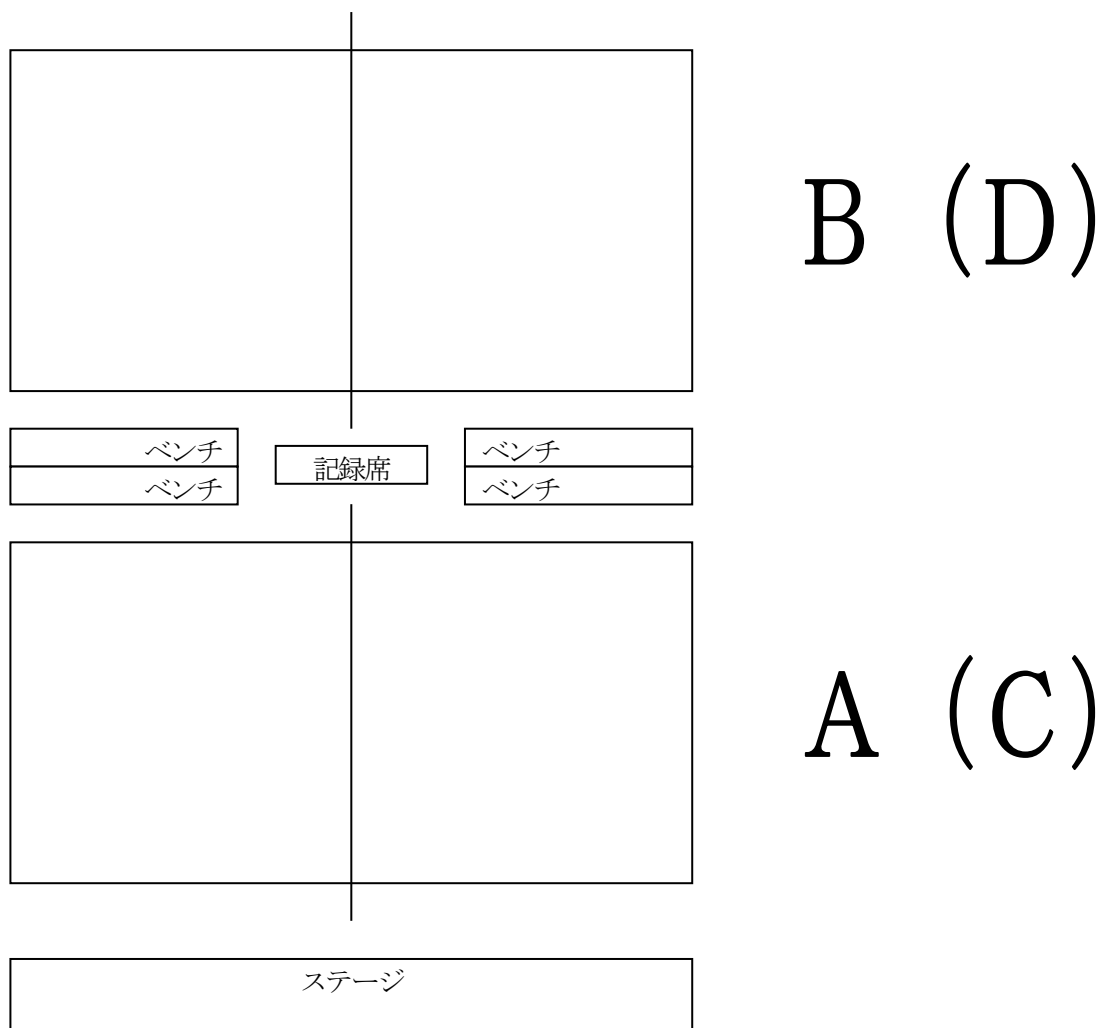
※1 準決勝(A5、B5)2試合のプロトコール開始は同時とする。

※2 準決勝の2試合が終了次第、決勝の特設コートを設定する。

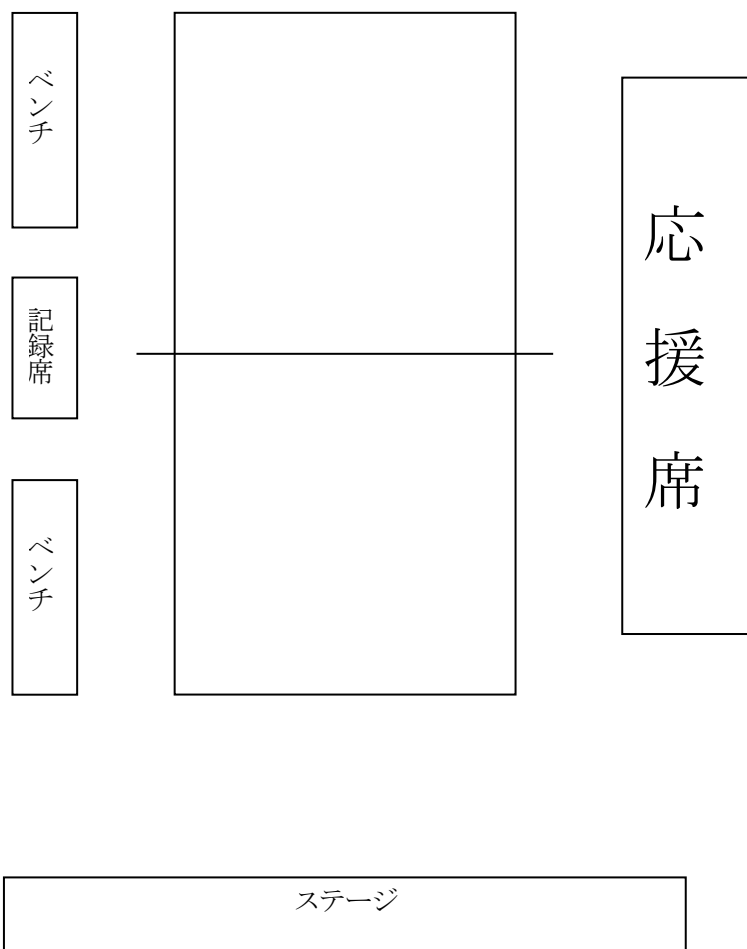


13. 会場図

(1) 景雲中会場 (青陵中会場)



(2) 景雲中会場（青陵中会場）特設コート



14. 歴代優勝校

回	年度	男子	女子
14	昭和59年	白糠町立白糠中学校	白糠町立白糠中学校
15	昭和60年	白糠町立白糠中学校	白糠町立白糠中学校
16	昭和61年	白糠町立白糠中学校	釧路市立桜が丘中学校
17	昭和62年	白糠町立白糠中学校	白糠町立白糠中学校
18	昭和63年	白糠町立白糠中学校	釧路市立桜が丘中学校
19	平成元年	白糠町立白糠中学校	釧路市立緑陵中学校
20	平成2年	白糠町立白糠中学校	白糠町立白糠中学校
21	平成3年	白糠町立白糠中学校	白糠町立白糠中学校
22	平成4年	釧路市立春採中学校	釧路市立鳥取西中学校
23	平成5年	釧路市立緑陵中学校	釧路市立鳥取西中学校
24	平成6年	釧路市立鳥取西中学校	釧路町立富原中学校
25	平成7年	釧路市立鳥取西中学校	釧路町立富原中学校
26	平成8年	釧路市立鳥取西中学校	釧路市立景雲中学校
27	平成9年	釧路市立春採中学校	釧路市立景雲中学校
28	平成10年	釧路町立富原中学校	釧路市立北中学校
29	平成11年	弟子屈町立弟子屈中学校	釧路市立北中学校
30	平成12年	弟子屈町立弟子屈中学校	釧路市立北中学校
31	平成13年	弟子屈町立弟子屈中学校	釧路市立景雲中学校
32	平成14年	弟子屈町立弟子屈中学校	釧路市立景雲中学校
33	平成15年	釧路町立富原中学校	釧路市立景雲中学校
34	平成16年	釧路町立富原中学校	釧路市立北中学校
35	平成17年	釧路町立富原中学校	釧路市立北中学校
36	平成18年	白糠町立白糠中学校	釧路町立富原中学校
37	平成19年	弟子屈町立弟子屈中学校	釧路市立北中学校
38	平成20年	弟子屈町立弟子屈中学校	釧路市立北中学校
39	平成21年	富原・弟子屈・白糠中学校	釧路市立北中学校
40	平成22年	白糠町立白糠中学校	釧路市立北中学校
41	平成23年	富原・鹿路・春採・景雲・桜が丘・大楽毛中学校	釧路市立鳥取中学校
42	平成24年		

資料1

シード権獲得のためのポイント制について

1. 目的

当該年度の上位チームの地区中体連におけるシードを適切に行うことを目的とする。

2. シード校数

(1) 4校シードを基本とするが、下記ポイント制の基準に満たない場合には、専門委員長が地区中体連監督会議時に提案し、専門委員会で協議・決定する。

3. シード権獲得ポイント制基準について

- (1) 下記のポイント制により、9ポイント以上獲得しているチームがシード権を有するものとする。
- (2) 複数校合同チームが得たポイントは、チームを構成するそれぞれの学校がそのポイントを有するものとし、複数校合同チームを解散した場合もそのポイントは有効とする。
- (3) 下記のポイント制により、9ポイント以上獲得しているチームが4チームに満たない場合には、専門委員長が地区中体連監督会議時に提案し、専門委員会で協議・決定する。

大会名	1位	2位	3位
会長杯	4点	3点	2点
選手権大会	5点	4点	3点
教育長杯	6点	5点	4点

4. ポイントとシード校

(1) 大会結果

大会名	1位	2位	3位
会長杯	桜が丘 (4点)	北 (3点)	景雲 (2点)
			鳥取 (2点)
選手権大会	鳥取 (5点)	庶路・音別 (4点)	桜が丘 (3点)
			鳥取西 (3点)
教育長杯	桜が丘 (6点)	景雲 (5点)	庶路・音別 (4点)
			鳥取 (4点)

(2) 各校ポイント

- ①桜が丘 13点 ②鳥取 11点 ③庶路・音別 8点 ④景雲 7点 ⑤鳥取西 3点 ⑥北 3点

(3) シード校

- ①第1シード:イ 桜が丘 ②第2シード:ロ 鳥取